



ダイバーシティ時代の 広報イラストのヒント

「男女共同参画なんて、あたりまえ！」
と思っているあなたの中にも
まだまだ気づいていないジェンダー・バイアスがあるかもしれません。
広報物を作成する際に
ぜひこのヒントを参考にしてください。

作成：千葉市男女共同参画センター(2020年3月)
(指定管理者：公益財団法人千葉市文化振興財団)
千葉市中央区千葉寺町1028-2千葉市ハーモニープラザ内
TEL 043-209-8771 / FAX 043-209-8776

2020年3月
千葉市男女共同参画センター

|は|じ|め|に|

イラストは、情報に関心を持ってもらったり、分かりやすく伝えるための強い味方です。けれども、その使い方に気をつけないと、作り手が想定していなかった思わぬ(固定的な)メッセージを見る側に与えてしまうことがあります。

例えば子育て情報のパンフレットのイラストに登場するのが母親ばかりだったらどうでしょう？文章には書いていなくても、「子育ては母親がするもの」というメッセージにならないでしょうか？

イラストに男性を入れることで、父親が子育てをすることが伝わりますし、さらに祖父母や近所の人たちが登場すれば、子育ては一人で抱え込むものではないのだというメッセージにもなります。

これからの情報発信には、発信者がダイバーシティの重要性を理解しているというメッセージも必要です。イラストを工夫することでその姿勢を伝えることができます。

あなただったらどんな表現をしますか？このヒントを元に、考えてみてください。

|ど|こ|が|気|に|な|る|？

右はよくあるイラストの例です。

あなたはどんなところが気になりますか？

ジェンダー・バイアス：
「女はこうあるべき」「男はこうあるべき」というような、性別によって固定的にとらえようとするものの見方

|チ|ェ|ッ|ク|し|て|み|ま|し|ョ|う|！

- ☐ 女性も男性も登場している。
- ☐ 女性も男性も多様な個性を持った存在として表現している。
- ☐ 性別役割分業の解消につながる表現をしている。
- ☐ 男性と女性が対等な存在として表現されている。
- ☐ 性別・年齢など様々な人に意見を聞きましたか？

|さ|ら|な|る|表|現|の|可|能|性|を|

ダイバーシティ(多様性)は、性別だけではなくありません。私たちの身近には多様な背景をもつ人が暮らしています。様々な障害のある人、肌・目・髪の毛の色や特徴が様々な人、外見では性別が特定できない人は表現できないのでしょうか？

家族も両親と子ども二人とは限りません。ひとり親家庭、シングル、同性パートナーなど、あなただったらどう表現しますか？考えてみてください。

|お|わ|り|に|

イラストや表現の正解は一つではありませんし、実際には様々な制約で、表現できないこともあるでしょう。けれども、ちょっとしたイラスト表現の工夫が、少しずつ人々の価値観を変えていく力を持っていることを忘れないでください。

特に様々なマイノリティ性を持った人々が、さりげなく表現されることは、声にはならない大きな力になりえます。イラストにはそんな力があることをぜひ忘れないでください。

ほかにもあるこんな事例

- 女性は福祉や子育て関係、男性は経済や科学関係など、登場場面が偏っている。
→ あえて登場場面を入れ替える。
両方の性別をどちらにも登場させる。
性別を意識させないキャラクターにする。
- 男性の方が女性よりいつも背が高く描かれる。
→ 背の高さを同じにする。
- (防犯ポスターなどで) 加害者は男性、被害者は女性
→ 加害者は性別を意識させないキャラクターに。
被害者は両方の性別にする。

もちろん、これはNGです !!

- 必然性がないのに女性(や男性)の性的・外見的な側面を強調する。
- 特定の属性の人をおとしめるような表現をする。
例: 内容に関係のない水着姿の女性を掲載する。

その表現は誰の視線を意識していますか？
その表現で嫌な思いをする人はいませんか？
なるべく、たくさんの人の意見を聞いてみましょう。

ケース 1 ● 遊ぶ子ども



ケース 2 ● 職業案内



ケース 3 ● 家族の姿



次のページのイラストと比較してみましょう



ポイント

- ！登場人物が**男性・女性**のいずれかに**偏って**いませんか？
- ！**男性・女性**が**画一的なイメージ**に固定されていませんか？
- ！**性別役割分業**を**固定化**するような表現になっていませんか？
- ！**女性と男性**が**対等な存在**として表現されていますか？

こんな風に変えてみたら？

ケース 1 では…

男の子=青や黒、電車や車 女の子=赤やピンク、人形のおもちゃ
というイメージが固定されています。



2人の服の色を入れ替え、一緒に絵を描いて遊んでいます。



ほかにもこんな工夫ができます

- 男の子が人形で遊び、女の子が電車や車で遊ぶ。
- 特に性別を強調しない子どもの絵にする。

ケース 2 では…

男女の職業イメージに偏りがります。
人数も男性の方が多いです。



技術職の女性や、保育士の男性がいます。男女同じ人数です。



ほかにもこんな工夫もできます

- 性別を意識させないキャラクターなどで様々な職業を表現する。

ケース 3 では…

父 = 男性が先頭に立ち、母 = 女性がそれに従っています。



父と母を入れ替えています。違和感を感じるとしたら、それはなぜでしょうか？



ほかにもこんな工夫もできます

- ベビーカーを押す父と、母と、子が手をつないで一緒に歩く(父母の背の高さは同じ)。